

令和元年度（2019年度）

都道府県における未来の文化の担い手の育成への取組に関する調査

令和元年8月実施

滋賀県 文化スポーツ部 文化芸術振興課



【調査概要】

- ・47都道府県文化行政担当部署あてにメールにて調査票を発出。

【回答時期】

- ・令和元年（2019年）8月6日（火）～令和元年（2019年）8月30日（金）

【回答数】

- ・47都道府県中39都道府県の回答を取りまとめ。

【取りまとめにあたっての留意事項】

- ・都道府県からの回答は加工等を行わず、そのまま転記しています。
- ・複数の事業の記載がある場合は、見やすいように番号を付番しています。
- ・回答が添付資料の場合については、回答一覧には記載していません。
- ・回答がURL等の場合についてはURLを表記しています。
- ・2以上の部署から回答を得た先は分割して掲載しています。

番号	都道府県	担当部局	担当課
1	北海道	環境生活部文化局	文化振興課
2	青森県	環境生活部	県民生活文化課
3	岩手県	文化スポーツ部	文化振興課
4	宮城県	環境生活部	消費生活・文化課
5	秋田県	観光文化スポーツ部	文化振興課
6	山形県	観光文化スポーツ部	県民文化スポーツ課
7	福島県	文化スポーツ局	文化振興課
8	茨城県	県民生活環境部 教育庁	生活文化課 文化課
9	栃木県	県民生活部	県民文化課
10	群馬県	生活文化スポーツ部	文化振興課
11	埼玉県	県民生活部	文化振興課
12	千葉県	未回答	
13	東京都	生活文化局文化振興部	企画調整課
14	神奈川県	国際文化観光局	文化課
15	新潟県	県民生活・環境部	文化振興課
16	富山県	未回答	
17	石川県	県民文化スポーツ部	文化振興課
18	福井県	交流文化部	文化課
19	山梨県	県民生活部	生涯学習文化課
20	長野県	県民文化部	文化政策課
21	岐阜県	環境生活部 県民文化局	文化創造課
22	静岡県	文化・観光部文化局	文化政策課
23	愛知県	県民文化局文化部	文化芸術課
24	三重県	環境生活部	文化振興課
25	滋賀県	文化スポーツ部	文化芸術振興課
26	京都府	文化スポーツ部	文化政策室
27	大阪府	未回答	
28	兵庫県	企画県民部県民生活局	芸術文化課
29	奈良県	地域振興部	文化振興課 文化資源活用課
30	和歌山県	企画部企画政策局	文化学術課
31	鳥取県	未回答	
32	島根県	環境生活部	文化国際課
33	岡山県	環境文化部	文化振興課
34	広島県	環境県民局	文化芸術課
35	山口県	未回答	
番号	都道府県	担当部局	担当課
36	徳島県	県民環境部スポーツ・文化局	県民文化課

37	香川県	未回答	
38	愛媛県	スポーツ・文化部文化局	文化振興課
39	高知県	文化生活スポーツ部	文化振興課
40	福岡県	未回答	
41	佐賀県	文化・スポーツ交流局	文化課
42	長崎県	未回答	
43	熊本県	教育庁教育総務局	文化課
44	大分県	企画振興部	芸術文化スポーツ振興課
45	宮崎県	総合政策部	みやざき文化振興課
46	鹿児島	総務部文化スポーツ局	文化振興課
47	沖縄県	文化観光スポーツ部	文化振興課

【質問事項1】子ども・若者が質の高い文化に触れる機会の充実に関する取組(事業)がありますか。

取組がある	36
取組はない	3 未回答

8

番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要
1	北海道	有	①青少年芸術劇場費 (北海道巡回小劇場) ②北海道文化財団補助金	①文化芸術の鑑賞機会の少ない地域の児童生徒、保護者を対象に、市町村教育委員会と共催で、学校体育館等において、児童劇、音楽、人形劇、伝統古典芸能、ミュージカル公演を実施。 ②道の補助により北海道文化財団が以下の事業を実施 文化活動人材育成事業(アート体感教室事業) 「国内外で活躍するアーティストを各地に派遣し、各地の子どもたちを対象とした体験型ワークショップやアーティストとの共同制作等の交流を行うほか、アーティストとともにミニライブ等を開催」
2	青森県	有	ふるさとが誘う文化芸術魅力活性化事業(ふるさとを愛する心を育む芸術体験)	東京芸術大学と連携し県内小中学生を対象に地域の文化芸術資源を活用した芸術体験プログラムを実施。
3	岩手県	有	「中尊寺レクイエムコンサート」リハーサル見学およびクリニック	コンサート自体は一般向けの開催であるが、それに合わせて、管・弦楽器等を習う小中高校生等を対象として、世界一流の優れた演奏家と岩手とのつながりを深めるとともに、次代を担う地域の子どもの文化芸術人材の育成を図る。
4	宮城県	有	みやぎの高校生文化芸術表現力強化対策事業	管弦楽・吹奏楽・合唱分野の部活動に所属する生徒を対象とした、楽器演奏技術講習会、交流演奏会等の実施。 ※主催:みやぎ県民文化創造の祭典実行委員会、宮城県高等学校文化連盟
5	秋田県	有	青少年劇場	-
6	山形県	有	博物館共催事業、山形県文化芸術交流発信事業、文化団体育成費補助金	県内の文化団体と共催で多種多様な文化事業を実施し、県民に良質な文化芸術に触れる機会を提供する。また、本県唯一のプロオーケストラ・山形交響楽団の自主事業への補助金を通して、小中学校等で実施されるスクールコンサートの実施を支援する。
7	福島県	有	アートで広げる子どもの未来プロジェクト	ふくしまの未来を担う子どもたちの創造する力を育むことを目的に、学校等にアーティストを派遣し、児童・生徒を対象としたワークショップを行う。
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

8	茨城県	有	<p>(生活文化課) 文化芸術体験出前講座・子ども文化芸術大学、親子を対象としたオーケストラコンサート「みんなで楽しむオーケストラ」、高校生のための公開レッスン ①文化芸術体験出前講座 ②子ども文化芸術大学 ③みんなで楽しむオーケストラ ④高校生のための公開レッスン</p>	<p>①県内小中高、特別支援学校を対象に、県内演奏家、文化団体会員による音楽、伝統文化(茶道・華道)、美術の出前講座を実施。 ②県内小中学校で、本県出身のアーティスト・芸術家を講師として迎えワークショップを実施。 ③4歳以上の親子を対象とした新人演奏会(後述)優秀者とプロのオーケストラによるコンサートを開催し、子どもたちに鑑賞機会を提供するとともに、若手演奏家に発表機会を提供し育成を図る。 ④県内の高校生を対象に世界的な演奏家である水戸室内管弦楽団メンバーによる公開レッスンを実施し演奏技術の向上を図るとともに、講師によるミニコンサートを開催することで質の高い演奏を聴く機会を提供する。</p>
9	栃木県	有	<p>①とちぎ子どもの未来創造大学「とちぎ版文化プログラム特別講座」 ②アートラウンジさくら塾、美術館ふしぎ発見、美術館クイズ探検、夏休みワークショップ、親と子のための美術鑑賞教室 ③栃木県巡回公演事業(伝統芸能・演劇公演) ④学校訪問演奏会</p>	<p>①とちぎ版文化プログラム特別講座URL http://www.pref.tochigi.lg.jp/c01/r01kodomodaigaku_bunkapuroguramutokubetukoza_annai.html ②別添「イベントスケジュール」のとおり ③小中学生を対象に、伝統芸能や演劇の鑑賞機会を提供。 ④児童生徒へのアウトリーチ事業として、クラシック音楽等の普及啓発を図る。</p>
10	群馬県	有	<p>①はじめての文化体験事業 ②子どもミュージアムスクール ③小中学校伝統芸能教室(県民芸術祭委託事業) ④「群馬の文化」支援事業補助金(次世代育成事業) ⑤楽器セミナー ⑥高校音楽教室</p>	<p>①優れた文化芸術活動を行っている県内のアマチュア文化団体を「有償の文化ボランティア」として学校等に派遣し、当該アマチュア文化団体が策定したプログラムに基づき、子ども向けの公演、講話、実技披露、ワークショップ等を行う。 ②県立美術館・博物館で年間を通した体系的な体験学習を行い、楽しく学びながら芸術や、郷土の歴史、自然などに関する理解を深める。 ③小中学生に日本の伝統文化の一つである「日本舞踊(邦楽)」、「人形芝居」の鑑賞及び体験の機会を提供することにより、伝統文化や芸術活動への関心を高め、情操を豊かにする。 ④文化に触れる機会を子どもたちに提供する取組に対して補助(補助率1/2以内、上限額20万円) ⑤吹奏楽部等に所属する小中学生を、群馬交響楽員が直接指導することにより、演奏能力の向上と豊かな情操の涵養に資する。 ⑥高校生を対象に、群馬交響楽団の演奏を聴く機会を提供する。</p>
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

11	埼玉県	有	①文化振興基金助成事業(次世代未来サポート) ②埼玉県芸術文化振興財団が行う学校への出張講座 ③見えないチカラを伸ばし夢をつかむリアル体験事業 ④埼玉県ふれあい事業	①文化団体やNPO法人等が行う子どもを対象とした文化芸術の体験事業、文化芸術を担う若手人材の発掘・育成を目的とした体験型の講座等の開催経費の一部を助成する。 ②(1)小中学校に若手の音楽家を派遣し、身近な距離で音楽を聴き、体験する楽しみを提供する(ミート・ザ・ミュージック)。 (2)中学校にプロのダンサー兼振付師を派遣し、身体を使って自己表現する楽しみを提供する(ミート・ザ・ダンス)。 ③一流のプロフェッショナルが講師となりリアルな職業体験教室(文化体験を含む)を実施。ジュニア・アスポート等と連携し、生活困窮世帯の子供たちが参加しやすい環境を整備する。 ④県内教育施設などに講師を派遣し、子どもが文化芸術の体験をする。
12	千葉県			
13	東京都	有	キッズ伝統文化体験	伝統芸能の一流の実演家が数か月にわたり子供たちを直接指導し、最後にその成果を本格的な舞台上で発表。伝統芸能の世界が培ってきた礼儀作法、厳しさなどの文化環境を学ぶ機会を提供し、伝統芸能を次世代へ継承すると同時に、東京の文化的魅力を向上させることを目的として実施する事業。中・高校生のみを対象としたユースプログラムも展開。 https://www.geidankyo.or.jp/kids-dento/
14	神奈川県	有	①歌舞伎鑑賞教室 ②人形浄瑠璃文楽 ③かながわの地芝居フェスティバル ④かながわ民俗芸能祭 ⑤相模人形芝居大会 ⑥かながわの太鼓 ⑦伝統芸能ワークショップ ⑧かながわこども民俗芸能フェスティバル ⑨青少年舞台芸術活動推進事業 ⑩オープンシアター ⑪KAATキッズ・プログラム ⑫音楽堂子どものためのアウトリーチ ⑬ゆめコンサート(オケ)	①小道具や約束事の解説付き歌舞伎公演。 ②世界無形遺産に登録された人形浄瑠璃文楽の公演。 ③県内で地芝居を継承する団体の活動の成果を広く県民に紹介する。 ④県内各地の民俗芸能を一同に集めた公演(年5演目)。 ⑤相模人形芝居5座による合同公演。 ⑥県内太鼓演奏団体による創作太鼓の演奏会 ⑦小中高生を対象とした伝統芸能ワークショップ ・県立高校などにおける相模人形芝居学校交流WS ・日舞を通して和の作法を体感する小中学生向けWS「日本舞踊に学ぶ和の作法」 ・小中学校向け能楽WS ⑧県内の民俗芸能の保存・継承に取り組む、子どもたちを中心とした団体の発表。 ⑨青少年に優れた舞台芸術を鑑賞する機会を提供して、舞台芸術に対する理解を深め、豊かな人間性を育てていくため、優れた演劇やダンスの鑑賞機会を充実させていく。 ⑩県民ホール・KAAT・音楽堂の3館それぞれが各館の特徴を活かした芸術との出会いを提供する事業。 https://www.kanagawa-kenminhall.com/ot2019/ ⑪子ども向けのオリジナル演目や海外招聘公演など質の高い企画を「KAATキッズ・プログラム」として複数作品を公演。 https://www.kaat.jp/news_detail?id=1301 ⑫県内市内小学校・特別支援学校等でコンサートや音楽ワークショップを実施。 ⑬神奈川県との共催事業で、あまりオーケストラに触れられないような地域の学校へ出向き、普段の生活環境下である体育館で演奏することで、迫力や繊細さなど本物の音楽芸術を子供たちに体感してもらう事業。
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

15	新潟県	有	①出前体験教室 ②子どものための芸術鑑賞教室	①小学校、中学校等に芸術家を講師として派遣し、体育館等の学校施設や文化施設等を会場として、児童・生徒や教員、保護者を対象に、実技指導、講話等を実施するもの ※別添の事業概要及び要項参照 ② -
16	富山県			
17	石川県	有	①親子文化体験教室「はじめてのお茶とお花」の開催について ②夏休み親子舞踊・邦楽体験イベント ③いしかわ伝統芸能体験教室 ④いしかわ伝統芸能体験教室in羽咋市 ⑤石川県芸術鑑賞推進事業 ⑥いしかわ子ども文化体験チャレンジスクール	①～④ - ⑤県内各市町の小中学校または文化施設において、各小中学生を対象に、オーケストラ鑑賞及び舞台芸術鑑賞の機会を提供する。 ⑥ -
18	福井県	有	ふれあい文化子どもスクール	約4日間で、県内すべての小学5年生を「県立音楽堂」へ招待しています。一流の演奏を本格的施設で聴く「本物の体験」を重視する事業です。
19	山梨県	有	芸術劇場	県内の学校等において、オーケストラの演奏や演劇の舞台公演等の芸術鑑賞機会を提供する。
20	長野県	有	①しばふコンサート ②ホールとあそぼ	①松本文化会館の芝生広場等で開催している親子・子ども向けの催し(指定管理者主催事業) ②県民文化会館で開催している子どもが音楽やダンス、スポーツ等を楽しむことができる催し(指定管理者主催事業)
21	岐阜県	無	-	-
22	静岡県	有	子どもが文化と出会う機会創出事業	-
23	愛知県	有	子どもの文化芸術活動の充実	「あいち文化芸術振興計画2022」の施策①⑨優れた文化芸術に触れる機会の提供、②⑩学校教育への支援・協力(p31～32) https://www.pref.aichi.jp/soshiki/bunka/keikaku2022.html (以下同URL)
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

24	三重県	有	次世代育成事業	総合文化センター施設管理について、三重県文化振興事業団を指定管理者として生涯学習センターに係る事業を実施している。その中で、県立等の生涯学習関係機関や関連団体と連携して、子どもたちが本物の文化芸術に出会う機会を提供し、感動・感銘を与える事業を実施。(年45回以上)
25	滋賀県	有	びわ湖ホール音楽会へ出かけよう！ホールの子事業	県内小学校、特別支援学校、各種学校、適応指導教室を対象に、県立芸術劇場びわ湖ホールにて子ども向けのクラシック・コンサートを実施。
26	京都府	有	文化を未来に伝える次世代育み事業	学校へのアーティスト派遣や、地域の施設での体験事業等を実施し、児童・生徒が優れた文化・芸術を体験する機会を提供。
27	大阪府			
28	兵庫県	有	①子ども伝統文化わくわく体験教室 ②県民芸術劇場の開催 ③伝統文化体験フェスティバルの開催 ④兵庫県芸術文化センター管弦楽団による事業の実施 ⑤兵庫県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター・兵庫県立ピッコロ劇団)における事業実施	①県内の小・中・高校において、児童・生徒を対象として行う伝統文化体験教室に講師を派遣するための県域文化団体への支援 ②県内各地において、児童・生徒等を対象に、優れた舞台芸術の鑑賞の機会を提供(詳細はURLを参照) (URL: http://www.hyogo-arts.jp/?page_id=2487) ③メインターゲットを子どもに据え、幅広い世代を対象として様々なジャンルの伝統芸能を一度に体験できる場を提供(詳細は別添資料及びURLを参照) (URL: https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/20190123_1834.html) ④○「わくわくオーケストラ教室」の実施 県内すべての中学1年生を対象に、県立芸術文化センターにおける本格的なオーケストラ演奏に触れる機会の提供 ○アウトリーチ活動 県立芸術文化センターが運営する楽団による小学校への出前演奏会の実施 ⑤○「ピッコロわくわくステージ」の実施 県内中学生を対象に、ピッコロ劇団公演鑑賞の機会を提供 ○「お出かけステージ」の実施 ピッコロ劇団が県内小学校で公演を実施、演劇との出会いの機会を提供 ○「アウトリーチ活動・演劇指導活動」の実施 演劇ワークショップ「あつまれ！ピッコロひろば」、児童施設等での読み聞かせ、高等学校・大学等での演劇指導、企業・教育機関でのコミュニケーションワークショップの実施
29	奈良県	有	(文化振興課) ムジークフェストなら	毎年、県内各地を舞台として、音楽祭「ムジークフェストなら」を開催し、県民をはじめ多くの方に、奈良で上質な文化・芸術に触れる機会を提供。
			(文化資源活用課) ①こども能楽教室 ②こども考古学講座	-
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

30	和歌山県	有	青少年のための古典 芸能鑑賞教室	次代の文化を担う子供を対象に、古典芸能の魅力 に触れ、理解を深める機会を提供
31	鳥取県			
32	島根県	無	-	文化庁の事業等を活用した取組は教育委員会等で 実施しているが、県独自の事業としては該当なし。
33	岡山県	有	おかやま子どもみらい 塾事業	小中学校等の要望に応じて、文化人材バンクに登 録された講師を派遣し、子どもたちが芸術文化を体 験できる講座等を開催
34	広島県	有	①広島県ジュニア美術 展 ②けんみん文化祭ひ ろしま	①下記のURLより詳細ご確認ください。 https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/40/dai8kaijuniorten.html ②下記のURLより詳細ご確認ください。 http://www.hiroshima-kenbunsai.jp/
35	山口県			
36	徳島県	有	はぐくみコンサート	親子が集まるイベントを活用して、音楽コンクール入 賞者の協力のもと、子どもたちが質の高い音楽を鑑 賞できるミニコンサートを開催する。
37	香川県			
38	愛媛県	有	こどものための音楽会	主に小学生を対象に、愛媛交響楽団と共催で、コン サートを実施。(松山市内のホールでの公演のほか、 県内1～2カ所で移動公演を実施。) ※その他、文化庁事業を活用。(巡回公演事業)
39	高知県	有	①高知県芸術祭開催 事業 ②県立文化施設にお ける教育普及活動の 実施	①文化芸術の振興を図り、文化の息づく豊かな県づ くりを進めるため、高知県芸術祭(令和元年度:9/14 ～12/15)を開催し、県民の芸術文化活動を支援し、 県民が芸術文化に親しむ機会を提供する。 ②美術、郷土の歴史、文学等県立文化施設の特性 を生かした様々な文化芸術に関する教育普及を目的 とした出前講座等を開催。
40	福岡県			
41	佐賀県	無	-	-
42	長崎県			
43	熊本県	有	いきいき芸術体験教室	舞台芸術プログラムを小・中学校及び県立特別支 援学校等に提供して、児童・生徒達が直に文化芸術 に接することによって、豊かな創造性や情操のかん 養に資するとともに、児童・生徒の健全育成を図る。
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

44	大分県	有	芸術文化創造発信事業	主に県内の小中学校に芸術文化振興会議に加盟している芸術文化団体から芸術家(オペラ・人形劇・吹奏楽等)を派遣する。 令和元年度:50団体程度への派遣を予定
45	宮崎県	有	宮崎国際音楽祭 ①気軽にクラシック「500円コンサートの日」(0歳児のための音楽会) ②子どものための音楽会 県民文化振興事業【音楽関係】 ③はじめてのクラシック ④おんがくのおもちゃ箱シリーズ ⑤あそびのぼうけんフェスティバル ⑥Let's和の音 ⑦ミュージック・シェアリング(アウトリーチ事業) 県民文化振興事業【演劇関係】 ⑧0歳から参加できる演劇作品の上演 ⑨こどもおとな劇場 ⑩けんげきくんがゆく(アウトリーチ事業)	①0歳から入場できるクラシックコンサートを開催 ②県内の小学6年生約3,600名を対象に、教育委員会を通じて招待。 ③小さな子連れで安心して楽しめるコンサートの開催 ④0歳の子どもから音楽に楽しく触れることができる未就学児入場OKのコンサートシリーズ(ピアノ、ベース、ドラムなど、様々な音楽を楽しむことができる) ⑤古楽器や空想楽器を使い、歌うように踊ったり、踊るように絵を描いたり、「あそび」をテーマに想像力を刺激する体験型のコンサート。(ワークショップ及びコンサートの実施) ⑥和楽器に「出会い」「親しみ」「楽しむ」ワークショップ 普段なかなか触れることのない和楽器に、気軽に触れることのできる体験型のワークショップ(子ども向けと大人向けを開催) ⑦「音楽をより深く親しみやすく」をコンセプトに、演奏だけでなく曲や楽器にまつわる話を交えながら、その場に合わせたプログラムを実施。(幼稚園や小学校等、20箇所程度訪問) ⑧『赤桃』の上演 ※「赤ずきんちゃん」と「桃太郎」を下敷きにした、わくわくするしかけたつぶりの物語。開場中にワークショップを併せて実施。 ⑨世界の名作物語を舞台作品にしてお届けするシリーズ。(4歳から入場可) ⑩県内の小規模小学校を主な対象として、舞台芸術体験の機会を広く提供する。簡易型の舞台セットを持ち込み、実施校の要望に合わせて演劇作品を上演。(5箇所程度訪問)
46	鹿児島県	有	①青少年のための芸術鑑賞事業 ②霧島国際音楽祭ふれあいコンサート等 ③文化芸術交流促進事業 ④文化芸術創造活動支援事業(かごしまの文化力発展事業) ⑤鹿児島県芸術文化奨励賞	①小・中学校や特別支援学校の児童・生徒等に対して、優れた舞台芸術鑑賞の機会を提供し、芸術に対する興味・関心を喚起するとともに、芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操の醸成に資する。 ②毎年7月中旬から2週間に渡り行われる音楽祭、霧島市のみやまコンセールを主会場として、離島を含む県内各地で多彩なコンサートやワークショップを実施している。 ③海外の文化芸術団体等の文化交流の促進を図り、国際性豊かな感性をそなえた県民の育成や特色ある郷土文化の発展に資することを目的として、香港、シンガポール、全羅北道(韓国)との交流会議における合意事項に基づき、文化芸術団体を隔年おきに相互に派遣(受入)するものである。 ④鹿児島県が持つ多様な文化芸術の発展・充実等を目指し、県内で実施される優れた文化芸術に触れる環境を創出する事業等へ助成する。 ⑤芸術文化の各分野において、優れた業績をあげ、その向上発展に貢献し、今後一層の発展が望まれる個人又は団体に鹿児島県芸術文化奨励賞を贈り、芸術文化活動の奨励と振興を資する。
47	沖縄県	有	①移動大学 ②沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業 ③沖縄伝統芸能公演	① http://www.ken/okigei.ac.jp/contribution/contribution_index.html ② http://okicul-pr.jp/oac/ ③ http://okicul-pr.jp/kariyushi/

【質問事項2】若手芸術家等の育成・支援に関する取組(事業)がありますか。

取組がある	30
取組はない	9 未回答 8

番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要
1	北海道	有	①北海道未来人材応援事業 ②北海道文化財団補助金	①芸術家を目指す北海道在住の18歳から39歳の方を対象に、海外研修や、国際大会等への出場といった、海外で資質向上に取り組む挑戦を、「ほっかいどう未来チャレンジ基金」等により支援 ②道の補助により北海道文化財団が以下の事業を実施 文化活動人材育成事業(北のアーティスト育成事業) 「道内で活動している音楽・演劇・美術等のアーティストを対象に公募を行い、オーディションを経て選定したアーティストを道内各地域に派遣して公演等を行う機会を提供」
2	青森県	無	-	-
3	岩手県	無	-	-
4	宮城県	有	宮城県芸術選奨新人賞	本県出身者又は本県在住者若しくは本県にゆかりのある者で、本格的な活動を始めてからおおむね15年以下で、対象部門(美術、文芸、音楽、演劇、舞踊及びメディア芸術)で、優れた作品等の発表や、県内外で活躍した者への表彰を実施。
5	秋田県	有	アーツアーツサポートプログラム、青少年音楽コンクール	-
6	山形県	無	-	-
7	福島県	無	-	-
8	茨城県	有	(生活文化課) ①茨城県新人演奏会 ②親子を対象としたオーケストラコンサート「みんなで楽しむオーケストラ」 ③伝統文化総合支援事業	①本県出身の新人演奏家に発表機会を提供する。公開オーディション通過者による本演奏会を実施し、その出演者の中から演奏が優秀だったものに対し①茨城県新人賞(奨金30万円)、②奨励賞(奨金5万)、③聴衆賞④特別賞を授与する。また、①②受賞者は受賞者によるコンサートへの出演権利を得る。 ②1欄記述に同じ ③伝統文化団体に発表機会を提供するため、年1回子ども伝統文化フェスティバルを開催。また、伝統文化団体のデータベースを作成し、イベント主催者とのマッチングを行う。
			(教育庁文化課) 天心記念茨城賞	近代日本画の創造に尽くした岡倉天心や五浦の作家たちを顕彰する「茨城県天心記念五浦美術館」の建設を記念すると共に、将来を嘱望される作家の育成と日本美術の発展に寄与することを目的として、天心ゆかりの公益財団法人日本美術院主催再興日本美術院展覧会(院展)に、「天心記念茨城賞」を提供。
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

9	栃木県	有	①栃木県芸術祭におけるU25賞の設置 ②マロニエ県庁コンサート ③メディア芸術コンテスト ④コンセール・マロニエ21 ⑤ジュニアピアノコンクール ⑥マロニエ・サウンド・クリニック ⑦フレッシュアーティスト・ガラコンサート ⑧ワガノワ・バレエ・アカデミー留学生オーディション	①栃木県芸術祭にて、25歳以下を対象とした「U25賞」を設け、若手芸術家の活動を奨励している。設置部門は、文芸部門・美術部門・ホール部門（一部） ②県庁舎の県民ロビーにおいて開催する音楽コンサートにおいて、「マロコンU25」として出演者全員が25歳以下の個人・団体を優先的に選定する月を設けている。（2019年度は年7回中2回） ③若者の参加が見込まれる新たなジャンルに光を当て、発表機会を提供するための「メディア芸術コンテスト」を実施している。 ④とちぎから全国へ発信する事業の一環として、新進演奏家を支援するとともに、県内演奏家のレベルアップを図る。 ⑤県内の小学生から高校生までのピアノ演奏者に発表の機会を与え、技術の向上と若年層へのクラシック音楽の普及啓発を図る。 ⑥県内高校生の演奏技術の向上と合唱・吹奏楽・器楽管弦楽の普及啓発を図る。 ⑦クラシック音楽の普及啓発を図り、舞台芸術鑑賞機会の提供を図るとともに、若手演奏家へ演奏機会を提供する。 ⑧とちぎから全国へ発信する事業の一環として、世界最高峰のバレエ学校公式留学の機会を設け、将来世界に羽ばたく新進のバレエ実演者を支援するとともに、県内の若い実演者のレベルアップとグローバルな意識の向上を図る。
10	群馬県	有	①ぐんま新人演奏会 ②一新進演奏家支援事業ーグリーンコンサート	①本県音楽界の新人に発表の機会を提供し、優れた音楽家の育成を図り、本県のクラシック音楽の振興に寄与する。 ②「ぐんま新人演奏会」に出演した新進演奏家に発表の機会を提供し、優れた音楽家の育成と本県における音楽の振興を図る。
11	埼玉県	無	-	-
12	千葉県			
13	東京都	有	トーキョーアーツアンドスペース(TOKAS)	幅広いジャンルの活動や領域横断的・実験的な試みを支援し、同時代の表現を東京から創造・発信するアートセンター。「新進・中堅アーティストの継続的支援」、「創造的な国際文化交流の促進」、「実験的な創造活動の支援」をミッションとし、若手作家の作品発表や企画展、公演や公募企画の実施のほか、国内外の幅広いジャンルのクリエイターを対象にしたレジデンス・プログラムを実施するなどさまざまな活動を展開。 https://www.tokyoartsandspace.jp/index.html
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

14	神奈川県	有	①新進芸術家等育成事業 ②神奈川県美術展中高生特別企画展 ③マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミー ④マグカルシアター ⑤マグカル開放区 ⑥県民ホール人材育成事業プロフェッショナルアーティスト養成事業 ⑦KAAT若手演出家育成プログラム ⑧神奈川フィル・ジュニアオーケストラ ⑨フレッシュコンサート	①新進芸術家に場を提供し、スキルアップと人材育成を図る。 ・かながわ音楽コンクール ・フレッシュコンサート ②神奈川県に在住または在学している中高生を対象に、美術作品の制作及び評価の機会を与え、若手育成に努める取組。 ③神奈川県が舞台芸術にかかる人材を、年間を通じて、歌・ダンス・演技など実践的なレッスンをを行い育成。 ④若者が演劇、ダンス、音楽等の舞台芸術に関する発表や公演を行うことができる場として、県立青少年センタースタジオHIKARIを活用し、マグカルシアターを開催する。 ⑤毎週日曜日、県庁前日本大通りの歩行者天国は、イベントや行事がない日は「マグカル開放区」として、音楽やダンスなどのパフォーマンスを自由に発表できる場となっており、日本大通りの更なる活性化を図るとともに、県民の文化芸術活動を後押ししている。 ⑥若手ダンサー、オペラ歌手、演奏家のオーディションやアンダースタディの実施及び出演機会の提供を通し、これからの舞台芸術・音楽界を担うアーティストを養成。 https://www.kanagawa-kenminhall.com/detail?id=36004 ⑦芸術監督のもと、若手の演出家を起用し演劇作品を制作・上演する。 https://www.kaat.jp/d/greeks ⑧小4～高3 までを対象とし、毎年50 名程度の受講生を募り、楽団員による指導のもと練習を重ね、その成果として発表コンサートとして楽団員とともに本番で共演する事業。 ⑨神奈川県にゆかりのある若手音楽家を、オーケストラとの共演を通じ育成。
15	新潟県	有	出前体験教室	小学校、中学校等に芸術家を講師として派遣し、体育館等の学校施設や文化施設等を会場として、児童・生徒や教員、保護者を対象に、実技指導、講話等を実施するもの
16	富山県			
17	石川県	有	①(公財)いしかわ県民文化振興基金)における文化活動への補助 ②いしかわジュニアアートステージ	①いしかわ県民文化振興基金においては、県内の文化団体の新たな文化活動の取り組みについて、公募し認定した事業への助成を行っている。 ・子どもを対象とした事業については、助成限度額及び助成率を通常の助成より増額。(H30～実施) ・若手芸術家支援事業として、概ね40歳未満の若手芸術家の文化活動へ助成実施。(H30～実施) ②県内でトップレベルで活躍する児童・生徒らによるステージ発表と作品展示を実施
18	福井県	有	ヤングアートキャンプ	中学校・高校の文化部、担当教員と連携し、県内外で活躍している専門家を講師に招いて生徒、教員向け研修会を開催しスキルアップを図っています。(吹奏楽・器楽管弦楽・合唱・書道・演劇・美術)
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

19	山梨県	有	地域フェスティバル	若手演奏者等が相互に交流できる発表の機会を提供することで、担い手育成の場とする。
20	長野県	有	若手芸術家支援・育成事業(NEXT)	長野県ゆかりで、プロまたはプロの芸術家をめざす30代までの若手芸術家を対象に、各種支援事業の情報や、芸術家の活動情報をウェブサイトから発信、また、発表の場を提供することで、彼らの芸術活動を支援。(https://www.n-bunka.jp/next/)
21	岐阜県	有	①清流の国ぎふ芸術祭Art Award IN THE CUBE 2020 ②ぎふリスト音楽院マスターコース ③ぎふプラハ音楽院セミナー	①https://art-award-gifu.jp/ ②http://www.g-kyoubun.or.jp/liszt_master_course/liszt_master_course.htm ③http://www.g-kyoubun.or.jp/prague_seminar/prague_instructor.htm
22	静岡県	無	-	-
23	愛知県	有	文化芸術を担う人材の育成	「あいち文化芸術振興計画2022」の施策⑩新進芸術家の活動発表・交流の場づくり、⑪世界へ躍進していくための環境づくり、⑫県立芸術大学における人材育成及び芸術の発信、⑬伝統的な芸能・工芸等を担う人材の育成(p25～28)
24	三重県	有	地域の独創的な芸術活動体験事業	県立美術館において、三重県ゆかりのある若手作家等の特集展の開催や出品作家によるアーティストトーク等を開催するなどして若手作家等の芸術活動を支援し、次代を担う美術家を発信する取組(Y2 project)を実施。 (特集展「中谷ミチコ展」:令和元年7月6日～9月29日)
25	滋賀県	有	若者を対象とした顕彰制度	若者を対象とした滋賀県次世代文化賞により若手芸術家の顕彰を実施。
26	京都府	有	①京都アートラウンジ ②ARTISTS' FAIR KYOTO	①若手アーティストの活動支援に関心を持つ企業経営者等とアーティストのマッチングを目的とした交流会等 ②若手アーティスト自らが出展者として参加し、顧客と交流できる作品発表の場 https://artists-fair.kyoto/
27	大阪府			
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

28	兵庫県	有	①地域アーティスト情報発信支援事業 ②新進アーティスト育成事業 ③ピッコロ演劇学校・舞台技術学校の開設 ④芸術奨励賞	①新進・若手を中心としたアーティスト等の育成・支援を目的に、「ひょうごアーティストサロン」を開設。芸術文化コーディネーター等がアドバイスや情報をはじめ、発表・交流の場などを多面的に提供や人材の養成を図る(詳細はURLを参照) (URL: http://hyogo-arts.or.jp/arts/jigyousaron.htm) ②県内在住の新進芸術家が県内において自ら実施する芸術文化活動に必要な経費の一部を支援(詳細は別添資料及びURLを参照) (URL: https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk18/ac13_000000014.html) ③舞台芸術の創造活動を通じて若者を中心に自己表現やコミュニケーション能力を身につけた人材を育成するための「演劇学校」、及び良質な地域文化のステージづくりと文化施設の活性化を図るため舞台技術者を養成する「舞台技術学校」を運営。 (該当URL: http://hyogo-arts.or.jp/piccolo/school/) ④芸術分野における創作活動で優れた業績をあげ、かつ、将来一層の活躍が期待される新進・中堅の芸術家等を対象として顕彰を実施。 (該当URL: https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk18/ac13_000000005.html)
29	奈良県	有	(文化振興課) 県立ジュニアオーケストラ運営事業	県立のジュニアオーケストラを結成し、一流の音楽家による指導や定期演奏会の実施等を通じて、未来のトップアーティストを担う人材を育成する。
30	和歌山県	有	新人演奏会	次代の音楽文化を担う優れた演奏技術を有する人材を発掘し、広く県民に紹介する。
31	鳥取県			
32	島根県	無	-	県の外郭団体である「(公財)しまね文化振興財団」において「ステージクリエイター養成講座」「地域アーティスト発掘公演」等の取組を行っている。
33	岡山県	有	岡山県新進美術家育成支援事業	岡山県にゆかりのある18歳から40歳の若手美術作家を対象に、賞を贈呈するとともに、発表の場を提供するなど、創作活動を支援し、次代を担う若手芸術家を育成
34	広島県	無	-	-
35	山口県			
36	徳島県	有	とくしまオーケストラ キャンプ とくしま夏の音楽祭	中高生や一般のアマチュア演奏家に、著名なプロの演奏家による個別指導の場を設け、指導の成果を演奏会で披露する。
37	香川県			
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

38	愛媛県	有	県文化協会奨励賞	若手を対象とした顕彰を実施。 ※県文化協会事業
39	高知県	有	①文化人材育成プログラムの実施 ②まんがを活用した人材育成	①各講座の開催 ・アートビジネス講座(文化芸術を観光振興、産業振興に生かすことのできる人材を育成するための講座) ・アートクリエイション講座(文化芸術の力を産業振興に生かすため、総合芸術である舞台制作を通じて、本県産業の担い手となる文化芸術面における創造的な人材の育成するための講座) ・アートマネジメント講座(文化芸術と自然や歴史、産業等の幅広い分野をつなぎ、県内各地で文化芸術に触れる機会の創出を図ることのできる人材を育成するための講座) ②将来のまんが王国・土佐を担う人材を育成するため、県内小中学生を対象としたまんが教室や中高生を対象としたまんが塾を開催するとともに、子どもたちの発達段階に応じたまんがを活用した教材や指導プログラムを開発する。
40	福岡県			
41	佐賀県	無	-	-
42	長崎県			
43	熊本県	有	くまもと若手芸術家海外チャレンジ事業	官民出資による世界チャレンジ支援基金を活用して芸術家を目指す学生や若手芸術家の海外渡航費及び講習費を支援(上限30万円)することにより、海外での実践的な研修等に従事する機会を提供し、若者の海外チャレンジ意欲の向上を図るとともに本県の将来の文化芸術の振興を担う人材を育成することを目的とする。
44	大分県	有	芸術文化創造発信事業	将来の活躍が期待される若手芸術家等の海外研修派遣に対する補助を行う。 令和元年度:オランダに1名の音楽家を派遣予定
45	宮崎県	有	芸術家海外留学事業 歴代受賞者作品展補助事業	H9~R1年度まで、本県の芸術文化を担うことが期待される県内の芸術家を海外に1年間留学させる事業を実施してきた。本事業はR1年度の留学をもって終了し、R1年度は、これまでの成果を確認し、受賞者の活躍を広く県民に知ってもらうことを目的に、「歴代受賞者作品展」を開催する。
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

46	鹿児島	有	①霧島国際音楽祭 マスタークラス ②文化芸術交流促進事業	①志があっても留学できない学生のために、優れた音楽家による教育と音楽会を聴ける機会をつくる。県内を始め、国内外の受講生を受け入れる。(添付:参考⑥-1,2) ②海外の文化芸術団体等の文化交流の促進を図り、国際性豊かな感性をそなえた県民の育成や特色ある郷土文化の発展に資することを目的として、香港、シンガポール、全羅北道(韓国)との交流会議における合意事項に基づき、文化芸術団体を隔年おきに相互に派遣(受入)するものである。添付:参考③-1,2,3)
47	沖縄県	有	①沖縄県立芸術大学の設置 ②沖縄伝統芸能公演	①本県は県立芸術大学を設置しており、高等教育の中で若手芸術家の育成に取り組んでいる。 ② http://okicul-pr.jp/kariyushi/

【質問事項3】文化活動を支える人材(アートマネージャーなど)の育成・支援に向けた取組(事業)がありますか。

取組がある	19
取組はない	20

未回答 8

番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要
1	北海道	有	北海道文化財団補助金	道の補助により北海道文化財団が以下の事業を実施 地域文化創造事業(アドバイザー派遣事業) 「地域の文化団体等からの養成に基づき、文化活動に関する専門的な知識や経験を有するアドバイザーやアーティストを派遣し、事業企画や舞台技術に関する指導・助言、舞台表現に関するワークショップ等を実施」
2	青森県	無	-	-
3	岩手県	有	アートマネジメント研修	県内の各地域において文化芸術の振興や文化芸術を活用した地域作りなどに取り組む人材の育成及び相互交流の促進を図る。
4	宮城県	無	-	-
5	秋田県	有	アーツアーツサポートプログラム	-
6	山形県	無	-	-
7	福島県	無	-	-
8	茨城県	無	-	-
9	栃木県	有	①先生のための美術館活用術 ②博物館文化財セミナー	① - ②県内の博物館・美術館の学芸員、市町文化行政担当者等を対象とした文化財の扱い方、保存・保護・活用等をテーマとする研修の実施。
10	群馬県	無	-	-
11	埼玉県	無	-	-
12	千葉県			
13	東京都	有	①Tokyo Art Research Lab (TARL) ②アーツアカデミー	①アートプロジェクトを実践する人々にひらかれ、共につくりあげる学びのプログラム。人材の育成、現場の課題に応じたスキルの開発、資料の提供やアーカイブなどを通じ、社会におけるアートプロジェクトの可能性を広げることを目指す。アートプロジェクトの担い手を育成していく「思考と技術と対話の学校」と、環境整備と方法論の確立を担う「研究・開発」の二軸で事業を展開。 https://tarl.jp/ ②東京の芸術文化事業を担う人材を育成するプログラムとして、現場調査やテーマに基づいた演習などを中心としたコース、劇場運営の現場を担うプロデューサー育成を目的とするコース等を実施。 https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/education/arts-academy/
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

14	神奈川県	有	①県民ホール公演制作インターン／劇場運営マネジメントプロフェッショナル講座 ②KAAT舞台技術講座／劇場運営舞台技術インターンシップ／劇場間人材交流	①オペラ公演制作でのインターン受入れ／施設運営担当者向けの課題解決のための講座の実施(人材育成講座)。 https://www.kanagawa-kenminhall.com/efforts/?category=ikusei ②舞台技術者向けの講義、実習による研修と交流／公演の舞台技術の現場実習を中心とした研修／劇場間で舞台技術者を派遣、受入れを実施(舞台技術講座)。 https://www.kaat.jp/d/butai20190708
15	新潟県	無	-	-
16	富山県			
17	石川県	無	-	-
18	福井県	無	-	-
19	山梨県	無	-	-
20	長野県	無	-	-
21	岐阜県	無	-	-
22	静岡県	無	-	* 当該事業は公益文化財団静岡県文化財団で実施
23	愛知県	有	文化芸術を担う人材の育成	「あいち文化芸術振興計画2022」の施策⑬アートマネジメントに関する人材の育成(p27,28)
24	三重県	有	アートマネジメント人材育成事業	三重県と三重大学との「実演芸術の振興等にかかる連携に関する協定」に基づき、三重大学と共催(公益財団法人三重県文化振興事業団に委託) 1 アートマネジメント講座 日時:令和元年10月15日(火) 対象:市町文化行政担当者、文化施設担当者、文化団体関係者等 内容:劇団主宰者による講演、SNSを活用した広報手法等、座学講座を実施。 2 舞台芸術講座 日時:令和元年9月4日(水)、11月14日(水) 対象:市町文化行政担当者、文化施設担当者、文化団体関係者等 内容:県内市町の文化施設で舞台関係者による舞台・音響・照明の講義や舞台演出にかかるグループワークを実施。
25	滋賀県	有	アートマネジメント人材養成講座	文化行政職員や文化施設職員を対象としたアートマネジメント研修の実施。
26	京都府	有	地域文化創造事業	地域文化の保存・継承と新たな創造を一層進展させるため、地域アートマネージャーを配置し、その活動を支援。
27	大阪府			
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

28	兵庫県	有	アートマネジメント講座の開催	文化施設職員等を対象にアートマネジメントに必要な専門知識・技術を習得させることを目的とした講座の開催。
29	奈良県	無	-	-
30	和歌山県	無	-	-
31	鳥取県			
32	島根県	無	-	「(公財)しまね文化振興財団」により「アートマネジメント講座」「舞台技術研修会」等を実施。
33	岡山県	有	岡山県文化芸術アソシエツ運営事業	上記アソシエツの事業として、「アートマネジメント研修」を開催し、文化・芸術団体を中から支える職員の育成と意識向上を図る。
34	広島県	無	-	-
35	山口県			
36	徳島県	有	あわ文化可能性創造事業	市町村や文化団体等へのアドバイザー派遣を行い、より効果的な活動につなげるとともに、新たなネットワークの構築や新しい可能性を生み出す。
37	香川県			
38	愛媛県	有	子ども伝統文化フェスタに係る知事感謝状贈呈(県)、県文化協会地域文化功労賞(県文化協会)	(感謝状)長年、子どもたちへの地域伝統文化継承に貢献した方に感謝状を贈呈。(地域文化功労賞)地域文化の振興・指導等における功績者を対象とした顕彰を実施。 ※文化協会事業
39	高知県	有	①(再掲)文化人材育成プログラムの実施 ②文化施設や公民館等での講座への学芸員等の派遣	①(再掲) ②市町村等で開催される各種講座に、文化施設の学芸員等を講師として派遣を行う。
40	福岡県			
41	佐賀県	無	-	-
42	長崎県			
43	熊本県	無	-	-
44	大分県	有	芸術文化による地域おこし事業	県内各地で取組を進める実践者等が一堂に会する合同成果発表会を開催する。 令和元年度:1回の開催を予定
番号	都道府県	取組の有無	事業名	事業概要

45	宮崎県	有	「アーツカウンシルみやざき」設置事業	文化活動を持続、活発化させるための仕組みや体制づくりの一環として、R1年度より「アーツカウンシルみやざき」を設置し、県民の文化芸術活動の支援や各種研修事業等を実施。 (アートマネジメント講座など)
46	鹿児島県	有	文化芸術創造活動支援事業(かごしまの文化人材育成事業)	アートマネジメント講座等の受講生らが文化芸術事業の企画運営能力向上に向けて取り組む事業へ助成するとともに、専門家によるアドバイス等の支援を実施する。
47	沖縄県	有	①大学における文化芸術推進事業 ②沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業	①地域の人々が実践している芸能について、その活性化に取り組む人々のための学びの場を提供し、受講生とともに情報共有や芸能の持続可能性を学ぶ人的交流の促進プログラムの構築等を行う。 (文化庁補助) ② http://okicul-pr.jp/oac/

【質問事項4】未来の文化の担い手の育成にかかる取組について、特に重点を置いて取り組んでいる内容を下記より選択ください。(複数回答可)

- 1.文化施設(文化ホール、劇場、美術館、博物館等)における青少年向け舞台芸術公演などの開催
- 2.文化施設(文化ホール、劇場、美術館、博物館等)における文化芸術体験プログラムの提供
- 3.学校教育における文化体験学習の充実(鑑賞・体験プログラムの提供等)
- 4.若手芸術家の活動の発表機会の提供
- 5.伝統文化伝承者などの育成・支援
- 6.文化活動を支える専門人材の育成・支援
- 7.団体や個人に対する補助(助成)制度の充実
- 8.顕彰制度の充実
- 9.その他

選択番号 (重複回答可)

1	13		
2	16		
3	17		
4	12		
5	12		
6	11		
7	9		
8	5	未選択	7
9	2	未回答	8

番号	都道府県	選択番号	具体的な取組(事業名)	事業概要
1	北海道	2,3,4,5,6	①近代美術館事業費など ②青少年芸術劇場費(北海道巡回小劇場) ③北海道文化財団補助金(北のアーティスト育成事業) ④アイヌ文化保存対策費 ⑤北海道ふるさと民俗芸能伝承事業 ⑥北海道文化財団補助金(アドバイザー派遣事業)	①道立美術館や道立博物館において、子供向けの鑑賞ツアーやワークショップを開催 ②内容は、質問1に記載のとおり ③内容は、質問2に記載のとおり ④アイヌ民俗文化財伝承・活用事業として、アイヌ文化財を理解するための基本的な用語や、伝統的な民俗技術、民俗芸能に関する伝承講座を行い、アイヌ民俗文化財の伝承、活用を図る ⑤民俗芸能伝承フォーラムを開催することにより、民俗芸能の保存団体や市町村が、他団体との交流の機会や他県の先進的な取組に触れる機会を提供することで、伝承活動の取組を充実させ、継続的な振興・伝承を図る ⑥内容は、質問3に記載のとおり
番号	都道府県	選択番号	具体的な取組(事業名)	事業概要

2	青森県	9	9の回答:若者の人材育成、地域の文化芸術の発信 ふるさとが誘う文化芸術魅力活性化事業 (取組1:地域の文化芸術資源の活性化・発信。取組2:ふるさとを愛する心を育む芸術体験。)	1で回答した内容(取組2)及び、地域の旅行者、文化芸術団体・行政機関等が連携して、地域の魅力的な文化芸術資源を発掘・磨き上げをするとともに、文化芸術体験プログラム作成、情報発信を展開(取組1)。
3	岩手県	選択なし	-	-
4	宮城県	7	宮城県文化芸術の力による心の復興 支援助成金	東日本大震災による本県の被災者が、他者とのつながりや、生きがいをもって前向きに生活することができるよう、文化芸術を活用した被災者支援事業に要する経費について、その実施主体に対して助成を実施するもの。
5	秋田県	1,4,5,7,8	1 青少年劇場 4 アーツアーツサ ポーツプログラム、 青少年音楽コンク ール 5 民俗文化財公開 交流事業 7 文化による地域 の元気創出事業費 補助金、民俗文化 財活性化補助金 8 青少年音楽コン クール	-
6	山形県	3,4,5	3 総合型文化クラ ブモデル事業、芸術 文化団体育成費補 助金 4 こども郷土芸能 芸術まつり実施事 業 5 総合型文化クラ ブモデル事業、こど も郷土芸能芸術ま つり実施事業	○総合型文化クラブモデル事業 学童保育等の場を活用し児童向けの文化クラブ 事業を文化芸術団体への補助事業として実施。 ○芸術文化団体育成費補助金 本県唯一のプロオーケストラ「山形交響楽団」の自 主事業への補助金を通し、小中学校等の授業の 一環で実施するスクールコンサート開催を支援。 ○こども郷土芸能芸術まつり実施事業 「こども郷土芸能芸術まつり」を文化芸術団体への 補助事業として開催し、日ごろ郷土芸能や文化芸 術活動に取り組んでいる子どもたちに発表の機会 を提供する。
番号	都道府県	選択番号	具体的な取組(事業名)	事業概要

7	福島県	5	「地域のたから」民俗芸能総合支援事業	失われつつある民俗芸能の復活・継続に向けて、公演のみならず総合的な支援を行い、今後の発展に向けた基盤整備を図っていく。 ○民俗芸能復興サポート事業 専門家の派遣により活動再開から継続、担い手の育成まで、各団体の実情に応じた総合的、一体的な支援を行うことで、地域の象徴ともいべき民俗芸能の復興を図る。 ○民俗芸能公演事業 上記サポート団体の具体的目標として位置づけ、継承意欲の向上を図るとともに、地域住民が集う「披露の場」を創出する。
8	茨城県	1,3,5	(生活文化課) 文化芸術体験出前講座・子ども文化芸術大学、親子を対象としたオーケストラコンサート「みんなで楽しむオーケストラ」、高校生のための公開レッスン、伝統文化総合支援事業	1 欄に同じ
		2,3	(教育庁文化課) ①アートフルステージ巡回公演 ②ハロー！ミュージアム(近代美術館) ③複製画の貸出し(近代美術館) ④美術館セミナー(近代美術館) ⑤日本画トランク(天心記念五浦美術館) ⑥陶芸ボックス(陶芸美術館) ⑦高校生茶道部交流会(陶芸美術館) ⑧学校移動博物館(自然博物館) ⑨シニア向け自然大学(自然博物館) ⑩ジュニア学芸員育成事業(自然博物館)	①特別支援学校の生徒を対象に、楽しめる舞台芸術を鑑賞する機会を提供することにより、芸術文化の楽しさを体験し、興味・関心を引き出すとともに、子どもたちの豊かな心を育む。 ②館職員が学校を訪問し、所蔵作品を活用したオリジナル映像の上映により美術の見方・楽しみ方を解説。 ③学校へ豪華複製画を貸し出し、授業等に活用。 ④教員向けに美術館の活用方法等の紹介、講演会、実技講座等を実施。 ⑤掛軸や絵巻などの複製画・画材などを収めた教材セット「日本画トランク」を貸し出し、学校での日本画鑑賞の授業での活用を図る。 ⑥陶芸への興味・関心を高め、基本的なやきものの作り方等をわかりやすく紹介するために教材用キットを貸し出す。 ⑦県内の高校茶道部生徒・顧問を対象に、模擬茶会をすることで伝統文化を学ぶとともに、茶器の説明を受けたり展覧会を観覧することで陶芸の魅力を発見することをねらいとして実施。 ⑧館の各種標本を学校に搬入・展示し、その見学や体験学習を通して、自然への興味・関心を高めるとともに、博物館活動への理解を深める。 ⑨主に年配の方に向けて自然について造詣を深める講座を行う。 ⑩自然に関する研究や博物館の活動に関心を持つ中高生を対象として、新規参加者には基本的な技能の習得に重点を置いた養成講座を実施し、継続参加者には自主研究活動への指導・助言を行う。
番号	都道府県	選択番号	具体的な取組(事業名)	事業概要

9	栃木県	1,2,4,7	1 栃木県総合文化センター事業 2、4 県立美術館・県立博物館 各種事業 7 栃木県文化振興基金助成事業	1 栃木県総合文化センター事業 ①学校訪問演奏会（詳細は、質問事項1-④に記載） 県総合センターURL http://www.sobun-tochigi.jp/ 2、4 県立美術館・県立博物館 各種事業 ①市町等連携事業（移動講座、体験プログラム等） ②若手芸術家の展示・発表機会の提供、支援 県立美術館URL http://www.art.pref.tochigi.lg.jp/ 県立博物館URL http://www.muse.pref.tochigi.lg.jp/ 7 栃木県文化振興基金助成事業 栃木県文化振興基金助成事業URL http://www.pref.tochigi.lg.jp/c01/education/bunka/geijyutsu/kikinjyosei.html
10	群馬県	-	-	-
11	埼玉県	2,3,5,7	2 埼玉県芸術文化振興財団が行う学校への出張講座 3 埼玉県ふれあい事業 5 文化振興基金助成事業（伝統芸能サポート） 7 ①文化振興基金助成事業（次世代未来サポート） 7 ②見えないチカラを伸ばし夢をつかむリアル体験事業	2（再掲） 3（再掲） 5 県内にある国、県又は市町村指定無形民俗文化財の保存団体が行う後継者の育成を目的とした講習会等の開催経費の一部を助成する。 7 ①（再掲） 7 ②（再掲）
12	千葉県			
13	東京都	1,2,3,4,5,6,7	-	以下のウェブサイトをご参照ください。 http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/bunka/ https://www.rekibun.or.jp/ https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/
14	神奈川県	-	-	特段、施策に優先順位は付けていない。
15	新潟県	選択なし	-	-
16	富山県			
17	石川県	-	-	-
番号	都道府県	選択番号	具体的な取組（事業名）	事業概要

18	福井県	3	①ふれあいミュージアム ②学校鑑賞会 ③出張音楽堂	①美術館の学芸員が出前授業を希望する学校(小中学校)へ出向き、講座を開催しています。 ②県の文化施設(美術館・博物館など)の見学については、学校・学年・部活動などの単位で事前申し込みがあれば原則無料で入館ができます。 ③県内の演奏家を3年間ですべての中中学校に派遣(1回あたり演奏家3名程度)し、演奏鑑賞会を開催しています。
19	山梨県	1,2,3,6	参加促進事業	各芸術文化団体の担い手育成を支援する。
20	長野県	2	しばふコンサートホールとあそぼ	質問1の回答を参照
21	岐阜県	9,5	①9の回答:「清流の国ぎふ芸術祭」の開催 ②5:地歌舞伎担い手育成支援事業費補助金	①想像力溢れる新たな才能の発掘と育成を目的とした革新的な企画公募展「Art Award IN THE CUBE」、美術に親しむ県民の裾野を拡大し、県民の創造力・鑑賞力の向上に寄与するべく、創作活動に励む県民に広く発表の機会を提供する公募展「ぎふ美術展」、より多くの県民がアートや美術に触れられる機会を提供する「アート体験プログラムーアートラボぎふー」を3本柱とする「清流の国ぎふ芸術祭」を展開 ②県下の地歌舞伎保存団体が実施する、出演者や三味線などの伝承教室や将来を担う子どもたちの育成教室の開催等を支援
22	静岡県	2,3	2. ふじのくに子ども芸術大学 3. 子どもが文化と出会う機会創出事業	-
23	愛知県	-	-	-
24	三重県	2,6	次世代育成事業、地域の独創的な芸術活動体験事業、アートマネジメント人材育成事業	平成26年度からおおむね10年を見据えた「新しいみえの文化振興方針」に基づき、本県の文化行政を進めている。5つの施策に加え、特に重点的に実施すべき2施策を「重点施策」と位置づけている。その一つが人材の育成となっている。 http://www.pref.mie.lg.jp/TOPICS/2014110292.htm
番号	都道府県	選択番号	具体的な取組(事業名)	事業概要

25	滋賀県	1,2,3,4,5,6,8	1 びわ湖ホール音楽会へ出かけよう！ホールの子事業 2 みんなで創る美術館プロジェクト事業 3 びわ湖ホール学校巡回公演 4 東京オリンピック・パラリンピック文化プログラム推進事業 5 観光イベント推進事業 (近江のまつり育成費補助金) 6 アートマネジメント研修 8 若者を対象とした顕彰制度	1 県内小学校、特別支援学校、各種学校、適応指導教室を対象に、県立芸術劇場びわ湖ホールにて子ども向けのクラシック・コンサートを実施。 2 美術館が地域や社会とつながりながら美の魅力を発信し、滋賀を元気にする「美の滋賀」の拠点としての役割を果たすことができるよう地域の施設や団体等との連携を深め、「新生美術館見本市(美の糸ロアートにどぼん)」や「「美術館ー学校」連携授業プロジェクト」、「たいけんびじゅつかん」、「アウトリーチ事業」、「出前トーク事業」等を実施する。 3 びわ湖ホール声楽アンサンブルと指揮者、ピアニストが市町立小中学校を訪問して、音楽公演を実施する。 4 東京オリンピック・パラリンピックに向けて若手芸術家の発表の機会を提供するとともに、国内外で活躍する芸術家の指導等により、滋賀の文化を担う若手を育成する。また、学校等と連携したワークショップや国際色豊かな音楽会を開催し、文化プログラム発信の気運を醸成する。 5 文化的観光資源として名高いと長い歴史に培われた、「観光滋賀」を代表するにふさわしいと認められるまつりに対して補助を行うことにより、本県の観光振興の促進、およびイメージアップを図る。 6 文化活動の企画・運営をマネジメントし、文化・芸術と地域社会を結びつけることができる人材育成のための研修を行う。 8 若者を対象とした滋賀県次世代文化賞により若手芸術家の顕彰を実施。
26	京都府	2,3,4,5,6	-	左に加え、2018年7月に改正・施行した「京都府文化力による未来づくり条例」において新たに組み込むこととなった「文化資源を活用した経済の活性化」や「文化と産業等との連携による新たな文化の創造」等の視点を踏まえ、「世界のマーケットで活躍できる人材」の育成等に取り組んでいる。
27	大阪府			
28	兵庫県	1,2,3,4,5,6,7,8	-	本県では、「芸術文化振興ビジョン」(平成27年度3月改定)に基づき「芸術文化活動を行う県民等への支援」、「芸術文化施設の適正な維持、管理運営」、「国内外への積極的な情報発信」等にかかる多くの事業を実施。 芸術文化を取り巻く近年の諸情勢の変化等を踏まえ、時代にふさわしい芸術文化の展開するため例年事業の見直しを重ねビジョンの推進や文化プログラム等の推進している。 (URL: https://web.pref.hyogo.lg.jp/kk18/ac13_000000007.html)
番号	都道府県	選択番号	具体的な取組(事業名)	事業概要

29	奈良県	7	(文化振興課) 未来へつなぐ文化 活動ステップアップ 補助金	文化芸術団体が将来的に自立し、継続的に活動 できる組織になることを目標として、県内で活動す る文化芸術団体の活動費を補助する。
		3	(文化資源活用課) 高校生講義	・歴史学科第2学年5回・第3学年4回の授業(内1 回は、古墳等の現地で実施) ・発掘実習(第2学年)、発掘調査現場での実習(3 日間)
30	和歌山県	1,2,3,4	①ジュニア美術展 覧会の開催 ②親子で楽しむコン サート ③青少年のための 古典芸能鑑賞教室 ④新人演奏会	①小中学生を対象とした絵画、書、立体の3部門 からなる和歌山県ジュニア美術展覧会を開催。 ②小さい子供を抱える世代の方でも家族そろって 楽しめるコンサートを開催。 ③子供を対象に、古典芸能の魅力に触れ、理解を 深める機会(ワークショップ)を提供する。 ④次代の音楽文化を担う優れた演奏技術を有す る人を発掘し、広く県民に紹介する。
31	鳥取県			
32	島根県	3	文化芸術次世代育 成支援事業	県内の文化芸術団体が学校・公民館等へ出向 き、ワークショップや公演を行う。
33	岡山県	3,4,8	おかやま子どもみら い塾事業 岡山県新進美術家 育成支援事業	問1、問2の回答のとおり
34	広島県	1	広島県ジュニア美 術展	https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/40/dai8k aijunioriten.html
35	山口県			
36	徳島県	4,6,7	4 とくしまオーケス トラキャンプ、とくし ま夏の音楽祭 6 あわ文化可能性 創造事業 7 あわ文化創造支 援費補助金	4 中高生や一般のアマチュア演奏家に、著名な プロの演奏家による個別指導の場を設け、指導の 成果を演奏会で披露する。(前頁同じ) 6 市町村や文化団体へのアドバイザー派遣を行 い、より効果的な活動に繋げるとともに、新たな ネットワークの構築や新しい可能性を生み出す。 (前頁同じ) 7 市町村や文化団体が取組む文化活動を対象と する補助事業。次世代育成に特化した補助制度も あり、現場の声を反映した効果的な支援を行う。
37	香川県			
番号	都道府県	選択番号	具体的な取組(事業名)	事業概要

38	愛媛県	2	①子ども伝統文化フェスタ(県) ②地域子ども伝統文化体験教室事業(県文化協会) ③キッズ獲得事業(県文化協会)	①県民総合文化祭の一事業として、舞台発表や体験・作品展示のほか、ゲストによるパフォーマンス等を実施。 ②県内市町の文化協会が企画する体験教室事業に県文化協会が費用の一部を補助。 ③集客力のある県内ショッピングモール等において、伝統芸能の舞台発表や体験会等を実施。 ※県文化協会事務局(県文化振興課内) ※このほか、県文化振興財団が、「7」関連事業を実施。
39	高知県	1,2,6	項目1～3に記載した内容の取組など	項目1～3に記載した内容の取組など
40	福岡県			
41	佐賀県	-	-	-
42	長崎県			
43	熊本県	3,8	3. いきいき芸術体験教室 8. 近代文化功労者表彰	3については質問事項1の回答と同じ。8については、本県出身者または在住者で、教育・学術・芸術・宗教・産業等あらゆる分野で近代文化の発展に貢献し、その功績が顕著である方を顕彰するとともに、その功績を一般に紹介することにより、本県の教育と文化の振興に役立てる取組。
44	大分県	1,2	(芸術文化スポーツ振興課) 芸術文化ゾーン拠点創出事業	(公財)大分県芸術文化スポーツ振興財団が実施する、県立総合文化センターでの公演や、県立美術館での企画展に対する補助。 ※令和元年度は総合文化センターでジュニアオーケストラ育成事業等を実施
			(義務教育課) ミュージアムを活用した美術教育実践事業	県内全市町村から54学級程度、小学校4年生を県立美術館に招待し、少人数グループで対話を通じた鑑賞を行うことで豊かな感性を育成する。
45	宮崎県	1,6	既出のとおり。	既出のとおり。
番号	都道府県	選択番号	具体的な取組(事業名)	事業概要

46	鹿児島	1,4	①1 青少年のための芸術鑑賞事業 ②4 文化芸術交流促進事業	①1 小・中学校や特別支援学校の児童・生徒等に対して、優れた舞台芸術鑑賞の機会を提供し、芸術に対する興味・関心を喚起するとともに、芸術鑑賞能力の向上と豊かな情操のかん養に資する。 ②4 海外の文化芸術団体等の文化交流の促進を図り、国際性豊かな感性をそなえた県民の育成や特色ある郷土文化の発展に資することを目的として、香港、シンガポール、全羅北道(韓国)との交流会議における合意事項に基づき、文化芸術団体を隔年おきに相互に派遣(受入)するものである。
47	沖縄県	5,6,7	-	5, 6 本県は県立芸術大学を設置しており、県立芸大において取り組んでいる。 7 公益財団法人沖縄県立芸術大学学術振興財団において、地域の文化活動に対する助成を行っている。

各項目の回答における個別分析

【質問事項1】

子ども・若者が質の高い文化に触れる機会の充実に関する取組(事業)がありますか。

取組がある	36	92% (※回答先39件に占める割合)
取組はない	3	8%

《概要》 ※昇順

- ・アーティストを派遣し、アウトリーチやワークショップ等を実施。(20件、茨城県:文化芸術体験出前講座)
- ・文化、芸術プログラムを都道府県内各地(学校等)にて実施。(15件、北海道:北海道巡回小劇場ほか)
- ・プロのオーケストラ等による公演、コンサート等の開催。(12件、福井県:ふれあい文化子どもスクールほか)
- ・プロの指導等による講習会、交流演奏会等の実施。(6件、新潟県:出前体験教室ほか)
- ・補助金、助成金の交付。(5件、群馬県:「群馬の文化」支援事業助成金(次世代育成事業)ほか)
- ・文化団体の活動紹介の催し等の実施。(5件、神奈川県:かながわの地芝居フェスティバルほか)
- ・美術館や博物館等の公立施設で体験学習を実施。(3件、群馬県:子どもミュージアムスクールほか)
- ・教育機関との連携のプログラムを実施。(2件、青森県:ふるさとが誘う文化芸術魅力活性化事業ほか)
- ・鑑賞指導等のプログラムの実施。(1件、神奈川県:歌舞伎鑑賞教室)
- ・芸術祭等の開催。(1件、高知県:高知県芸術祭)
- ・0歳児等を対象としたコンサートを実施。(1件、宮崎県:気軽にクラシック)
- ・海外等との交流事業。(1件、鹿児島県:文化芸術交流促進事業)
- ・顕彰制度。(1件、鹿児島県:鹿児島県芸術文化奨励賞)

【質問事項2】

若手芸術家等の育成・支援に関する取組(事業)がありますか。

取組がある	30	77%
取組はない	9	23%

《概要》 ※昇順

- ・若手芸術家、団体等の発表機会(コンテスト形式含む)の提供。(16件、群馬県:ぐんま新人演奏会ほか)
- ・プロの指導等による人材育成。(9件、神奈川県:マグカル・パフォーミングアーツ・アカデミーほか)
- ・顕彰制度(賞金等を伴うものを含む)の充実。(8件、宮城県:宮城県芸術選奨新人賞ほか)
- ・補助金、基金等による支援。(6件、北海道:北海道未来人材応援事業ほか)
- ・教育機関等との連携による人材育成。(4件、愛知県:文化を担う人材の育成ほか)
- ・留学等交流機会の提供。(3件、栃木県:ワガノワ・バレエ・アカデミー留学生オーディションほか)
- ・創作活動の場の提供。(3件、東京都:トーキョーアーツアンドスペースほか)
- ・企業等と連携する機会の提供。(3件、京都府:京都アートラウンジほか)
- ・情報共有の場(SNS等のコンテンツを含む)の提供。(2件、長野県:若手芸術家支援・育成事業ほか)
- ・アートマネジメント講座等の開催。(1件、高知県:文化人材育成プログラムの実施)
- ・海外等との交流事業。(1件、鹿児島県:文化芸術交流促進事業)

【質問事項3】

文化活動を支える人材(アートマネージャーなど)の育成・支援に向けた取組(事業)がありますか。

取組がある	19	49%
取組はない	20	51%

《概要》 ※昇順

- ・市町文化行政担当者を対象とした研修を実施。(6件、三重県:アートマネジメント人材育成事業ほか)
- ・文化施設等による人材育成講座を実施。(5件、神奈川県:劇場運営マネジメントプロフェッショナル講座ほか)
- ・芸術家等を派遣し指導、助言を行う。(4件、高知県:文化施設や公民館での講座への学芸員等の派遣ほか)
- ・都道府県内各地域で人材育成、相互交流を行う。(3件、岩手県:アートマネジメント研修ほか)
- ・美術館、博物館等の学芸員を対象とした研修を実施。(1件、栃木県:博物館文化財セミナー)
- ・インターンの受入れ等による人材育成。(1件、神奈川県:県民ホール公演制作インターン)
- ・人材への表彰制度の充実。(1件、愛媛県:子ども伝統文化フェスタに係る知事感謝状贈呈)
- ・合同成果発表会の実施。(1件、大分県:芸術文化による地域おこし事業)

【質問事項4】

未来の文化の担い手の育成にかかる取組について、特に重点を置いて取り組んでいる内容を下記より選択ください。(複数回答可)

- 1.文化施設(文化ホール、劇場、美術館、博物館等)における青少年向け舞台芸術公演などの開催
- 2.文化施設(文化ホール、劇場、美術館、博物館等)における文化芸術体験プログラムの提供
- 3.学校教育における文化体験学習の充実(鑑賞・体験プログラムの提供等)
- 4.若手芸術家の活動の発表機会の提供
- 5.伝統文化伝承者などの育成・支援
- 6.文化活動を支える専門人材の育成・支援
- 7.団体や個人に対する補助(助成)制度の充実
- 8.顕彰制度の充実
- 9.その他

選択番号 (重複回答可)

1	13	33% (※回答先39件に占める割合)
2	16	41%
3	17	44%
4	12	30%
5	12	30%
6	11	28%
7	9	23%
8	5	13%
9	2	5%